各チーム代表者殿

平成31年度登録及び春季大会参加申し込みの受付について

平成31年度の登録と春季大会への参加申し込みを受け付けますので、下記の要領をよく読んで申し込んで ください。

記

- 1. 平成31年度の登録と、春季大会への参加を希望されるチームは、同封の「登録申請書」と「参加申込及 び運営委員登録書」に黒字で太く記入し、下記の費用を添えて申し込むこと。

∫選手は13名以上登録し、背番号は、監督30、主将10とし、選手は0~99で番号の若い順に記入 すること。なお、舞鶴連盟だけの特例登録については、別記注意事項を参照のこと。登録申請書には必 (ず押印すること。

- 3. 受付後の選手・背番号等の変更については、原則として認めない。
- 4. チームは原則として舞鶴市内に住所か勤務先を有する者でチームを編成するものとするが、チーム編成上 やむを得ない場合は、例外を認める。なお、チーム代表者は、自チームの選手について、他の支部との二 重登録がないよう十分注意すること。
- 5. ユニフォームについては、別記注意事項を厳守すること。 なお、新規チーム及びユニフォームを変更するチームは、確認のためユニフォーム一式(スパイク、アン ダーストッキングは除く)を登録日に持参すること。
- 6. 受付は、 で行います。 これ以外には一切受け付けません。
- 7. 諸費用 (1) 31年度登録料

20.000円

(2) 春季大会参加料

12,000円

(3) 平成31年度舞鶴市スポーツ協会加盟費チーム分 1.000円

(4) 傷害保険料

6,000円

新規チームは入会金として別途20,000円が必要。

1年間抽選会に不参加のチーム、名称変更チームは新規として扱う

同封のシルバーハッスル賞受賞申請書は登録時に受け付けます。

※ 別 記 注 意 事 項

1. 登録の方法などについて

- (1) 舞鶴支部では、特例として選手30名、マネージャー3名までの登録を認める。この場合、 特例の者(選手10名、マネージャー2名)だけを別の登録申請書に記入すること。(登録申 請書は各チームでコピーし提出すること。全日本軟式野球連盟へは、特例の者は登録できない)
- (2) 代表者、スコアラー、マネージャーは、女性であってもよいが、ジャージやスラックス(ジ ーパン)を着用するなどスポーティーな服装でベンチに入ること。
- (3) ベンチへは登録された者だけが入ることができる。(1) の特例の者は、舞鶴野球連盟主催の大会の みベンチ入りが可能

2. ユニフォームについて

- (1) ユニフォームは、全員が同一のものを着用すること。チームのものと異なったものを着用し ている選手は、試合に出場できない。(上着、ズボン、アンダーシャツ、ベルト、ストッキン グ、帽子)
- (2) 胸マーク・背番号は規定内の大きさのものをつけること。 背番号の上に個人名を表示してもよいが、この場合は、全員が同一規格のもので表示するこ と。(ローマ字で姓のみ)
- (3) マークは、そのチームの登録名として解釈できるものをつけること。

例)	チーム名	胸マーク	可 否	チーム名	胸マーク	可 否	
	キャッツ	Catts	0	ヒ゛ック゛マンス゛	b m	0	
	スターズ	星	0	ほろ酔いクラブ	焼酎組	\times	
	舞鶴水産	舞水	0	舞鶴野球団	赤れんが	\times	

- (4) マークが斜めについているものについては、極端で常識的でないものは認めない。
- (5) ユニフォームの左袖に京都と、漢字かアルファベットで明確に表示すること。

3. レガース・プロテクター・マスク・打者用ヘルメット及び捕手用ヘルメットについて

- (1) レガース、プロテクター、マスク・ヘルメット類については、JSBB の表示のあるもののみ 使用可。(全日本軟式野球連盟公認)
- (2) 打者用ヘルメットについては、打者、次打者、塁上の各走者、ベースコーチに着用を義務付 ける。
 - イヤーラップ(耳当て)は、両耳付き、片耳付きのどちらでもよい。
 - 打者ヘルメット前部にチーム固有のヘッドマークをつけること。
- (3) 捕手は捕手用ヘルメット及びマスク、レガース、プロテクター及びファールーカップを着用 すること。

登録申請書を提出した以降、間違いなど変更がある場合は、総会時に

変更後の登録申請書を小林社会人部長まで提出すること。

申請書用紙はチームでコピーして使用すること。

(京都軟式野球連盟のホームページから作成することも出来ます)